

# 令和2年度 指定管理者運営評価シート

所管課	高齢福祉課
-----	-------

## 1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立鳴尾老人福祉センター
所在地	西宮市上田中町2番7号
施設概要	市内に在住する60歳以上の高齢者に社会参加を促進するため、市民交流やレクリエーションの場を提供し、教養の向上と心身の健康の増進を図ることを目的としている。近年では介護予防の観点からも高齢者の社会参加は重要視されている。 部屋数4部屋 定員49名
施設の設置目的	市内在住の老人に対し教養の向上、レクリエーション等のための場を与え、もって老人の心身の健康の増進を図るため。

## 2. 指定管理者

指定管理者	団体名	特定非営利活動法人なごみ	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市東鳴尾町2丁目16番19-102号		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法		公募	評価対象年	指定期間 5 年のうち 2 年目	

## 3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	鳴尾老人福祉センターの施設管理にあたって3名のシフト制で対応している。ビリヤードや卓球、囲碁等のフロアーについて施設の維持管理を行っている。
②施設の事業・運営関係	月曜～金曜 9時～17時、土曜日 9時～12時の時間帯で運営を実施している。地域団体から選出された委員による運営委員会を設置するなど、地域住民の意見を反映する運営を心掛けている。囲碁やカラオケ・阿波踊りを通じて利用者間の交流を図ったり、健康維持のためにいきいき体操を行っている。
	労働実態調査の結果：指定管理者が営利企業でないため実施していない。
	調査結果後の指示事項：
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	当初及び指定期間中の提案： 高齢者が持つ知識や経験を活かし、生きがいを目的とした多世代交流の場を持つ。核家族が多い中、普段関わることが少ない小中学校や大学生と接することで心身の活性化につなげる。
	取組結果： トライやるウィークで地域の中学生を受け入れ、サークル活動や庭の手入れなど一緒に行った。また大学生を招き入れ、高齢者にアンケート調査を行ったり若い世代との交流の場を持つことで、普段の活動では味わえない有意義な時間を過ごせ心身の活性化につながった。
	今後の改善点： 老人福祉センターとしての情報を発信し、引き続き高齢者の活動拠点となるように努めていく。

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	H28年度(実績)	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(計画)
①	開館日数	日	292	294	305	259	180
②	講演会等実施利用者	人	0	0	115	595	220.0
③	趣味娯楽等利用者	人	10,766	11,580	11,214	9,479	3,500.0
④							
⑤							

#### 4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	令和1年12月2日から令和2年1月10日まで 高齢福祉課でアンケートを作成し、老人福祉センターの窓口に置いて、利用者に配布・回収
②利用者アンケート等の結果	「大変満足」「おおむね満足」が88%
③結果からの改善点など	特になし

#### 5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	指定管理者が営利企業でないため実施していない。
②評価結果を受けての指示事項	

#### 6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	H28年度(決算)	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(年度協定額)
指定管理料	4,142	4,142	4,302	4,458	4,509
うち光熱水費	633	707	445	498	750
修繕料	0	0	148	148	240
うち備品費	0	0	79	127	120
補足説明					

#### 7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	H28年度(決算)	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(予算)
その他の収入	0	0	0	16	16
合計	0	0	0	16	16
補足説明	「その他の収入」には、R1年度より行政財産貸付収入(自動販売機1台設置)と自動販売機取扱収入として総売上高の22%を計上している。(千円未満切捨て)				

#### 8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	令和1年12月2日から令和2年1月10日まで実施したアンケートの結果、利用者の評価も高いため、特に問題はないと判断している。
②指摘事項	特になし。